
鏡のむこう

Rie

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鏡のむこう

【Nコード】

N4955Z

【作者名】

Rie

【あらすじ】

ごく普通の生活する小6の陽菜は、ある日親友の芽衣と鏡をみつける。しかし、その鏡は普通ではなかった。鏡のむこうに広がる世界は、愉快で、楽しくて…そして、残酷だった…。

倉庫の裏

第一話 倉庫の裏

キーンコーンカーンコーン…

「陽菜ッ！早くいこッ！」

「まって！すぐいく！」

放課後。私と芽衣は、いつもの秘密基地へ向かった。秘密基地は、体育倉庫裏の小さな小屋。1週間ぐらい前に見つけたんだよね…
いろいろな備品がそろってただんだけど部屋中ホコリだらけ。

ガラ…

「うわーやっぱ汚い！」

「芽衣！ほら、ほうき持って。きれいにしないと！」

パタパタ…

「ゲホッ…ゴホッ…」

「陽菜！？だッ大丈夫！？」

「ゲホッ…うん平気。それよりコレ…」

「なに？………ドアの取っ手…？」

「そうなの。一緒に引っ張ってくれない？…なかなか開かなくて…」

「わかった。…せーの！」

ギイイ…

「「鏡…？」」

果たして、この扉を開けてよかったのだろうか…。扉の先にあったものは、一枚の大きな鏡だった…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4955z/>

鏡のむこう

2011年12月16日21時45分発行